

事業番号	11 04 02	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）				☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検			
事業名	道路改築事業	部局	建設部	課・室	道路建設課				
		実施期間	T8 ～	E-mail	michiken @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・急峻な地形、脆弱な地質により、多様な災害が発生しているため、災害時の影響を最小限にする道路整備が必要である。
- ・交通事故など日々の生活に影響を及ぼすリスクを最小化する道路整備が必要である。
- ・地域間交流や観光の促進、県内産業のさらなる発展のため、高速交通網等の整備が必要である。

2 事業目的

県民の安全・安心な暮らしと産業・経済活動を支える幹線道路網や身近な生活道路の整備を進め、活力ある地域社会を創る。

3 事業目的を達成するための取組

①幹線道路網や生活道路の整備推進

- ・災害に強いインフラの整備推進
- ・交通安全対策の推進
- ・高規格道路、道路ネットワークの整備の推進
- ・リニアを活かした地域づくりの推進

✓一般国道254号 上田市 東内～西内

当路線は、東京都文京区から上田市を経由し松本市へ至る広域的な幹線道路であり、第一次緊急輸送道路にも指定されています。当該区間は人家連担かつ線形不良であることから、バイパスの整備により、災害に強い道路ネットワークを確保します。

✓主要地方道中津川田立線 南木曽町 田立

当路線は、岐阜県中津川市と南木曽町田立を結ぶ木曽川右岸の唯一の生活道路ですが、現道は幅員狭小かつ線形不良箇所であることから、バイパスの整備により災害に強い道路ネットワークを確保します。



4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移	
①	5億円以上の国・県道の完成供用箇所数	箇所	12	8	-	5	-	5 達成

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進										
3-1④	本州中央部広域交流圏の形成										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	14,435,587	27,579,093	9,776,901	51,791,581	5,248,499	33,611,638	214.7
R5年度	16,657,307	25,587,461	7,989,691	50,234,459	4,534,156	35,798,872	214.7
R4年度	21,274,147	26,947,358	1,646,152	49,867,657	4,204,168	33,199,926	214.7

事業番号	11 04 02	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	■点検
事業名	道路改築事業	部局	建設部	課・室	道路建設課		

7 主な取組実績と成果

①幹線道路網や生活道路の整備推進

令和 6 年度には、国・県道の5箇所が完成供用

✓一般国道254号 上田市 東内～西内

当該区間の整備により、上田地域と松本地域を結ぶ幹線道路の安全で快適な通行が確保され広域的な物流の効率化や地域間交流の活性化につながるとともに、第一次緊急輸送道路として防災機能の強化が図られた。
(令和 6 年12月 7 日開通)



✓主要地方道中津川田立線 南木曽町 田立

当該区間の整備により、南木曽町と岐阜県中津川市を結ぶ生活道路の安全で快適な通行が確保された。引き続き、岐阜県とも連携して残る区間の整備を行うことで岐阜県との交流促進や重要物流道路である国道19号を補完する広域的な迂回機能が強化される。
(令和 7 年 3 月 9 日開通)



8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	5 億円以上の国・県道の完成供用箇所数	R5年度推移	-	R6年度推移	-	達成状況	達成
物価高騰の中、選択と集中、効率的な予算執行により、目標どおりの成果が得られた。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

令和6年能登半島地震など、近年の自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、災害時の道路ネットワークの強化を図る必要がある。
また、活力ある地域社会を創るため、引き続き、幹線道路や身近な生活道路などの整備が必要である。

(2) 事業改善の方策

幹線道路や生活道路の整備に対する県民のニーズは高く、総合 5 か年計画「しあわせ信州創造プラン3. 0」に位置付けられた施策について、引き続き、重点的に整備を進める。
また、令和6年度に抜本的な見直しを行った緊急輸送道路ネットワーク計画に基づき、緊急輸送道路等の防災対策強化や災害時における道路の迂回機能強化を図る。

事業番号	11 04 02	細事業一覧（令和 6 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	道路改築事業		部局	建設部	課・室	道路建設課	

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	道路改築事業（補助公共）		29,862,270 千円	31,933,550 千円	30,348,606 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	道路改築費（補助公共）	直接	国・県道の改築		
			事業箇所数 1 3 2 箇所		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	道路計画調査費（補助公共）		42,469 千円	55,706 千円	27,290 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	道路計画調査費（補助公共）	直接	地域高規格道路の整備に向けた調査・設計		
			4路線		

細事業 No.	細事業名			R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	県単道路改築費			3,295,187 千円	3,809,616 千円	3,235,742 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 6 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	県単道路改築費	直接	国・県道の改築			
			事業箇所数 2 0 6 箇所			